

機械器具18 血圧検査又は脈波検査用器具  
管理医療機器 自動電子血圧計 16173000

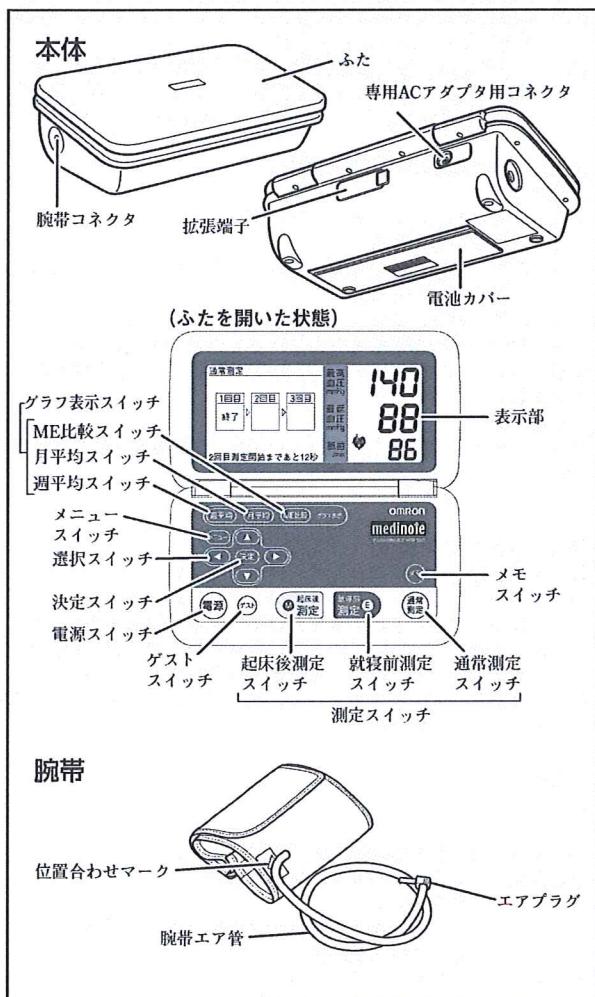
## オムロンデジタル自動血圧計 HEM-5001

### 【禁忌・禁止】

- (血圧計を適正にご使用頂くための注意事項です。)
- (1) 測定結果の自己判断、治療は危険ですので医師の指導に従ってください。
  - (2) 乳幼児や自分で意思表示ができない人には使用しないでください。
  - \* (3) 上腕周囲 170 ~ 320 mm 以外の方は使用しないでください。
  - (4) 専用の腕帶以外は使用しないでください。
  - (5) 専用のACアダプタ以外は使用しないでください。

### \*【形状・構造及び原理等】

#### 1. 主要部の形状と名称



### 付属品

- 標準用腕帶 (型式: HEM-CUFF-S)
- お試し用電池 (単3形アルカリ乾電池4本)
- 専用ACアダプタ (型式: HEM-AC-H 60100H706S)
- 取扱説明書 (品質保証書付き)
- 収納ソフトケース
- 取扱説明ビデオ

### 2. 本体寸法及び重量

外形寸法: 190(幅) × 62(高さ) × 110(奥行き) mm  
質量: 約620 g (電池含まず)

### 3. 電気的定格

電源: 単3形アルカリ乾電池4本 (DC6V)  
専用ACアダプタ (AC100V 50/60Hz)  
電擊保護: 内部電源機器B形装着部

### 4. 作動・動作原理

腕帶圧力を、最高血圧以上に加圧後、徐々に減圧していくと、圧力に心拍と同期した脈動現象が表れます。この脈動の出始めは小さく、減圧に従い大きくなり、やがて最大振幅を示した後、再び小さくなる山型のパターンになります。オシロメトリック方式の血圧計は、この脈動分の振幅波形情報を腕帶圧力をマイクロコンピュータで解析し、最高血圧および最低血圧を決定しています。

**EMC適合** 本製品は EMC 規格 IEC 60601-1-2:2001 に適合しています。

### \*【使用目的、効能又は効果】

健康管理のために収縮期血圧及び拡張期血圧を非観血的に測定すること。

#### 圧力

- (1) 測定範囲 : 0 mmHg ~ 299 mmHg
- (2) 目量 : 1 mmHg
- (3) 加圧 : 自動加圧方式
- (4) 減圧 : アクティブ電子制御方式
- (5) 排気 : 自動急速排気方式
- (6) 測定可能腕周 : 170 mm ~ 320 mm

#### 脈拍

- (1) 測定範囲 : 脈拍数 40 拍/分 ~ 180 拍/分
- (2) 目量 : 1 拍/分
- (3) 精度 : 読み取り数値の ± 5% 以内

### 【品目仕様等】

- (1) 臨床性能試験による血圧測定の誤差:
  - 聴診法との誤差平均; ± 5 mmHg 以内
  - 標準偏差 ; 8 mmHg 以内
- (2) カフ内圧力表示の誤差: ± 3 mmHg 以内
- (3) 急速排気:
  - 260 mmHg から 15 mmHg に急速排気するための要する時間 ; 10 秒以下
- (4) カフ内圧力表示の安定性:
  - 10,000 サイクルの模擬測定後のカフ内圧力の表示値の変化 ; 3 mmHg

取扱説明書を必ずご参照下さい。

### 【操作方法又は使用方法等】

- ご使用にあたっては、取扱説明書をよくお読みになってご使用ください。
- (1) 電池を入れます。
  - (2) 初めて電池を入れた、あるいは電池を交換したときは、日付・時刻を合わせます。
  - (3) 腕帶の巻き方
    - 1. エアープラグを血圧計本体の腕帶コネクタに差し込みます。
    - 2. 左手の手のひらを上に向け、腕帶を筒状に広げて左腕を通してします。
    - 3. 腕帶の下端をひじ関節部から1~2cm上に合わせます。
    - 4. 位置合わせマークが腕の中心に位置するように調整します。
    - 5. 腕にピッタリと巻き上げ、布ファスナーで固定します。
  - (4) 座った姿勢で手のひらを上にして、ひじをテーブルまたは台の上に載せ、腕帶の中心が心臓（乳頭）の高さになるようにします。
  - (5) 電源スイッチを押します。
  - (6) 測定スイッチ（起床後測定スイッチまたは就寝前測定スイッチ、通常測定スイッチ）を押します。  
自動的に加圧がはじまり、測定を開始します。
    - ・体の力を抜いてリラックスし、「測定終了」が表示されるまで体を動かさないでください。
  - 表示部左側に「測定終了」が表示され、表示部右側に3回分の平均値（血圧値、脈拍数）が表示されます。  
測定結果は自動的に記録されます。
  - (7) 選択スイッチ $\text{A}$ を押すと1~3回目の測定結果を呼び出します。
  - (8) 電源スイッチを押して電源を切ります。
  - (9) 記録した測定結果を呼び出します。
    - 1. 選択スイッチ $\text{A}$ を押します。
    - 2. 測定値を確認します。
      - ・選択スイッチ $\text{A}$ を押すごとに、新しい測定結果から順に表示されます。
      - ・選択スイッチ $\text{B}$ を押すごとに、古い測定結果から順に表示されます。
    - ・確認が終了したら電源を切ります。
  - (10) 測定結果の月・週平均グラフを表示します。  
<週平均グラフの表示>
    - 1. 週平均スイッチを押すと、週平均グラフが表示されます。  
選択スイッチ $\text{A}$ でグラフを選択します。表示部右側には選択したグラフの数値を表示します。
    - 2. ME比較スイッチを押すと、選択週の起床後と就寝前の平均値（ME比較）が表示されます。
  - <月平均グラフの表示>
    - 1. 月平均スイッチを押すと、月平均グラフが表示されます。  
選択スイッチ $\text{A}$ でグラフを選択します。表示部右側には選択したグラフの数値を表示します。
    - 2. ME比較スイッチを押すと、選択月の起床後と就寝前の平均値（ME比較）が表示されます。
  - (11) 血圧計の設定をします。
    - ・使い方に合わせて設定を変更することができます。
    - ・変更するには「設定メニュー」を利用します。
    - ・「設定メニュー」には複数の項目があります。
      - ・測定アラーム：測定時間を知らせるアラームを設定します。
      - ・服薬アラーム：服薬時間を知らせるアラームを設定します。
      - ・日付と時刻：日付と時刻を設定します。
      - ・測定終了通知：測定中の脈波検出時と測定終了時にブザーを鳴らすかどうかを設定します。
      - ・週の始まり：週平均グラフを表示するときに、週の始まりを日曜日にするか月曜日にするかを設定します。
      - ・測定回数：測定回数を設定します。
      - ・平均値算出設定：「測定回数」で「2回」または「3回」に設定したときに、平均値算出に使用する測定データを指定します。
      - ・高血圧基準値：高血圧の基準値を設定します。
      - ・測定記録の消去：すべての測定記録を消去します。
      - ・設定の初期化：すべての設定をお買い求め時の設定に戻します。
      - ・バックライト：バックライトの点灯／消灯を設定します。
      - ・画面の濃さ：表示部の左画面の濃さを設定します。

1. メニュースイッチを押すと、設定メニューが表示されます。
  2. 選択スイッチ $\text{A}$ で項目を選択し、決定スイッチを押すと、選択した項目の設定画面が表示されます。
  3. 各設定画面で、選択スイッチ $\text{A}$ を押して項目を選び、選択スイッチ $\text{B}$ で値を変更します。
  4. 決定スイッチを押して、変更を確定します。メニュー画面が表示されます。
- ・詳細については取扱説明書をよくお読みください。

### \* 【使用上の注意】

- (1) 測定中に異常を感じたり、気分が悪くなったりした場合は使用を中止してください。
- (2) 重度の血行障害または血液疾患のある方は、圧迫により一時的に内出血が発生することがありますので医師の指導のもとご使用ください。
- (3) 手動加圧される場合、圧迫により一時的に内出血が発生することがありますので、取扱説明書をご参照の上必要以上に加圧しないでください。
- (4) 腕帶は心臓と同じ高さに保ってください。
- (5) 安静にして、リラックスした状態で測定してください。
- (6) 喫煙、入浴、飲酒の後で測定はしないでください。
- (7) 測定が正常に行われなかったときはエラー表示します。
- (8) 電池交換マークと「電池を交換して下さい」が表示されたときは、4本同時に新しい電池と交換してください。
- (9) 電池は、単3形アルカリ乾電池以外は使用しないでください。
- (10) 血圧測定以外の目的で使用しないでください。
- (11) 血圧計の本体や腕帶は分解や改造しないでください。
- (12) 本製品の周辺で携帯電話を使用しないでください。本製品が誤動作する恐れがあります。
- (13) この血圧計は他の医療機器と併せて使用できません。必ず同梱の血圧計本体と腕帶を使用してください。他の医療機器や器具とつながないでください。事故の恐れがあります。

### 【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1. 貯蔵方法
  - ・次のようなところに保管しないでください。
    - (1) 水のかかるところ。
    - (2) 高温・多湿、直射日光、ホコリ、塩分などを含んだ空気の影響を受けるところ。
    - (3) 傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）のあるところ。
    - (4) 化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生するところ。
  - 長期間（3ヵ月以上）ご使用にならない場合は、電池を取り出して保管してください。
2. 耐用期間  
製造日から正規の保守点検を行った場合、5年あるいは3万回のいずれか早く到達した方とする。  
【当社データによる。】

### \* 【保守・点検に係る事項】

- (1) 血圧計はいつも清潔にしてお使いください。
- (2) 本体の汚れは乾いたやわらかい布で拭き取ってください。
- (3) 汚れがひどいときは、水または中性洗剤をやわらかい布にしみこませ、良く絞ってから汚れを拭き取ってください。汚れを拭き取った後、乾いた布でから拭きしてください。
- (4) 汚れを落とすときアルコール、ベンジン、シンナーなどを使用しないでください。

### 【包装】

1台／箱

### 【製造販売業者及び製造業者の名称及び住所等】

製造販売元：オムロンヘルスケア株式会社

〒615-0084

京都府京都市右京区山ノ内山ノ下町24番地

電話：0120-30-6606

製造元：欧姆龍（大連）有限公司

OMRON (DALIAN) CO., LTD.

中華人民共和国